

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成30/01/12
研究期間	平成32/03/31 まで
研究の名称	腓体尾部切除術の手術成績の検討
研究対象	2010年以降に腹腔鏡下腓体尾部切除術を行った患者さんを対象として、同期間に開腹による腓体尾部切除術を行った患者さんを比較対象とします。
対象材料	診療記録
対象期間	2010年 1月～ 2017年 12月
研究の目的意義	腹腔鏡手術は一般的に開腹手術よりも侵襲が少ないとされ、手術侵襲による患者の身体的負担や精神的負担、入院期間の短縮に繋がるといえます。当施設で施行している腹腔鏡下腓体尾部切除術の安全性や有用性が担保されているということが判明すれば、腹腔鏡手術が増加し患者さんの負担の軽減に繋がることが期待されます。
方法	当院で腹腔鏡下腓体尾部切除術を行った患者さんと開腹による腓体尾部切除術を行った患者さんとの手術成績を比較検討します。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理します。研究結果から個人が特定されることはありません。
問い合わせ先	市立豊中病院 外科 富丸慶人 TEL 06-6843-0101